

# 「ステークホルダー・エンゲージメント塾」(第6期)



## グローバル企業向け 受講者募集!



～CSR経営のグループ展開、グローバル展開を自ら学びたい方へ～

企業の社会責任への取り組みに市民の立場から包括的に意見を述べる「第三者意見」をこれまでにのべ106件、対話の企画・運営を88件行ってきたIIHOEでは、今年も、「ステークホルダー・エンゲージメント塾」として、CSRコミュニケーションのこれまでの取り組みと課題、社内外のステークホルダーとの対話の方法を体系的に学び、各社の担当者が連携して先駆的なケースを分析し、相互に情報を交換できる場を設けます。

特に、グローバル企業共通の課題である「CSRマネジメントのグループ・取引先への展開」や、「海外事業所での取り組み促進」、「日常業務へのCSR視点の落とし込み」について、先進企業に直接学んでいただきながら、自社の取り組みに活かしていただける場をつくります。

国内外のベスト・プラクティスから学び、自社の取り組みを今一度見直してみませんか？

**ステークホルダー・エンゲージメント塾**  
(第6期：2013年8月～10月)  
連続講座4回+フィールドワーク・ヒアリング+ケーススタディ

**連続講座** 8月30日(金)、9月13日(金)、9月27日(金)、10月18日(金)

いずれも17:30～20:00 (終了後、希望者は交流会)

場所: 日本自然保護協会(NACS-J)会議室

(東京メトロ 茅場町駅 徒歩6分)

**フィールドワーク** 10月4日(金) (10時～18時頃 現地集合・現地解散予定)

場所: (株)デンソー高棚工場ほか(愛知県安城市)

**ヒアリング(希望者)** 10月3日(木) (15時～18時頃 現地集合・現地解散予定)

場所: ブラザー工業(株)本社(愛知県名古屋市)

★このほか少人数のグループで、各社の課題に基づくケーススタディの取材を実施します。

(グループごとに日程調整していただきます)

※原則として全回ご参加いただける方が対象ですが、どうしても参加できない日がある場合は同組織内の別の方と交替でご参加いただくことも可能です。

主催: IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]

協力: 株式会社デンソー(フィールドワークとしての視察にご協力いただきます)

ブラザー工業株式会社(ヒアリングにご協力いただきます)

日本自然保護協会(NACS-J)(会場ご提供)

参加費: 3万円(フィールドワーク参加費1万円含む。旅費は各自)

定員: 15名

# 内容

## 【連続セミナー】

### 第1回：10年先を見通したCSRコミュニケーションの課題は何か

(講義：CSRコミュニケーションの歴史と課題。これからの10年で取り組むべき課題は何か)

### 第2回：先進事例から学ぶ、社内外とのステークホルダー・ダイアログ(対話)

(講義：自社にとって最も重要なステークホルダーとこれからどう対話するか)

### 第3回：現場をどう巻き込み、自社の課題にどう取り組むか

(自社に今後求められる課題と取り組みは何か。どう取り組むか)

\* 講義および各参加者同士で課題を共有、ケーススタディにつなげます。

### 第4回：ケーススタディ 発表 先進事例から学ぶ、CSR取組みの実践と課題

\* グループで個別のヒアリングを実施、ケーススタディ内容を発表し合います。

## 【ケーススタディ】

### 少人数のグループで、各社の課題に基づくケーススタディの取材・まとめを実施

CSRとステークホルダー・エンゲージメントにおける重点課題を、各自の企業での優先度から挙げていただき、その課題を共有する3名程度のチームをつくります。各社の課題に沿った先進取組み企業を可能なかぎり紹介しますので、グループでヒアリングを実施し、国内外の先進事例を調査して発表していただきます。

\* 初回時にケーススタディ取材先の選定とグループづくりを行います。

## 【フィールドワーク】(10月4日(金))

### (株)デンソー高棚工場等視察 (愛知県安城市)

ボトムアップによる省エネ・環境配慮の徹底、CSRマネジメントのグループ展開と仕入れ先への展開について、最先進企業の1つである(株)デンソーの現場から学びます。

## 【ヒアリング】(10月3日(木))

### ブラザー工業(株)訪問(愛知県名古屋市)

海外グループ会社へのCSRマネジメントの展開について、最先進企業の1つであるブラザー工業(株)から学びます。

## 【連続講座会場】

日本自然保護協会(NACS-J)会議室

(東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F)

- ・東京メトロ日比谷線・東西線「茅場町」駅 (3番出口) 徒歩6分
- ・JR京葉線「八丁堀」駅 (A4出口) から徒歩8分
- ・東京メトロ半蔵門線「水天宮前」駅 (2番出口) 徒歩9分



地図データ @2013 Google, ZENRIN (NACS-J HPより)

## 【フィールドワーク(集合場所)】

(株)デンソー本社 最寄駅 刈谷駅

名古屋駅からJR東海道本線(新快速) 23分  
三河安城駅からJR東海道本線 7分



地図データ (株)デンソー HPより

## 講師

### 川北 秀人 (IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者)

#### 【プロフィール】

1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。国際採用・広報・営業支援などを担当し、91年に退職。その後国際青年交流NGO「オペレーション・ローリー・ジャパン」の代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。NPOや社会責任・貢献志向の企業のマネジメント、NPOと行政との協働の基盤づくり、CSRや環境・社会コミュニケーションの推進を支援している。特に2001年以来、環境社会報告書・CSRレポートへの第三者意見執筆はのべ106件、市民との対話(ステークホルダー・ダイアログ)のファシリテートはのべ88回を担当。12年度の第三者意見執筆は9社(NKSJホールディングス、デンソー、三菱化学、カシオ計算機、ブラザー工業、アルパイン、横浜ゴム、協和発酵キリン、日立ソリューションズ)。

また、世界初の環境・社会報告書の読者調査である「環境・社会報告書リサーチ」(環境goo主催)でも、2001年の調査開始以来、企画・設計・分析を手がけている。環境gooでの月刊連載コラム「環境・社会コミュニケーションの考え方・進め方」は、14年目を迎えている。



#### 【主な役職】

(般社)ジャパン・オンパク 理事(2010年より)、(財)日本自然保護協会 評議員(2002年より)、(般財)ダイバーシティ研究所 評議員(2010年より)、(特)自然体験活動推進協議会 監事(2005年より)、(般社)J-CAPTA 監事(2009年より)

#### 【著書など】

隔月刊誌「NPOマネジメント」(編集発行人。特集などの執筆も担当、1999年から2011年まで)『NPO大国アメリカの市民・企業・行政』(99年)、『市民組織運営の基礎』(02年)、『組織を育てる12のチカラ』(06年)  
訳:マイケル・E・ポーター『価値を創造する助成へ』、監訳:『NPO理事の10の基本的責任』、『理事を育てる9つのステップ』

環境gooでの月刊連載コラム「環境・社会コミュニケーションの考え方・進め方」:

<http://eco.goo.ne.jp/business/csr/review/>

## (ご参考) 昨年のご参加者の感想

先進企業のヒアリングで、自社課題がはっきりとつかめた。  
また、一緒に学んだ方々とのネットワークを築けたことがよかった。

CSRの課題を確認する際に、短期的な視点に陥りがちだが、10年・20年先を見据えた、会社の立ち位置の確認も含めた長期的視点のバックキャストの考え方や、取組先進企業の直接訪問インタビューの機会はなによりも大きな学びとなった。発行されたレポートの活字からだけでは読み取れない企業色が感じられたのと、直接お話を伺えたことでその会社でその取組が可能となった理由や、取組の背景が理解できた。

先進的CSR推進企業の取り組み方にふれ、自社がまだまだ遅れていること、CSRを社内に根付かせる活動のしかたを学びました。

**【お申込み方法】**

下記用紙にご記入の上、電子メールもしくはFAXにてお送りください。

**締切：8月23日(金)** 定員に達し次第、締め切りいたしますので、お早めにご応募ください。**【お問合せ・お申込み先】**

IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所] 担当：星野

**Eメール：hoshino.iihoe@gmail.com****FAX：03-6280-5945****TEL：070-6971-3523****【申込用紙】****ステークホルダー・エンゲージメント塾 第6期申込**

お名前		TEL	
ご所属 ご役職		塾当日の ご連絡先 (携帯電話 番号等)もお 教えてください	
		Eメール	
支払方法	下記のいずれかにチェックをお願いします。 <input type="checkbox"/> 当日現金支払い（塾初日に受付にてお支払） <input type="checkbox"/> 事前に振込支払（事前に請求書をお送りします * 下欄の請求書送付先をご記入ください） <input type="checkbox"/> 事後に振込支払（塾初日に請求書をお渡します） <input type="checkbox"/> その他ご希望（ ）		
請求書・ 領収書 お宛名			
* 請求書 送付先			
(講義内容の参考とさせていただきたく、下記について貴社のCSR取組みの課題についてお教えてください)			
CSRへの取組み上の課題	考えられる原因・背景	これまでの主な対策	

個人に関する情報は、本講座開催および同様のセミナーのご連絡以外には使用しません。

**Eメール：hoshino.iihoe@gmail.com****FAX：03-6280-5945**